



## 始業式の日伝えたこと

新学期がスタートしました。学年が一つ上がり、一段と子供たちのやる気が伝わってきます。4月8日の始業式では、全校児童にこんな話をしました。

いよいよ新しい学年が始まりましたね。新しい先生、新しい教室、新しい友達。また今日から、皆さんの新たなチャレンジが始まります。

6年生は、学校のリーダーです。学校がよい学校になるかどうかは、リーダーの日頃の行動が大きく影響します。ぜひ、下級生のお手本になるように、頑張ってください。2年生から5年生の皆さん、今日から6年生のことを「リーダー」と呼んでくださいね。

5年生は、リーダーを支えるサブリーダーになります。学校全体のお世話をする委員会活動にも入ります。

2年生から4年生も、一つ学年が上がり、新しいことをたくさん学ぶことになります。さあ、2年生から4年生も、今日からいろんなことにチャレンジです。

新しい学年になって、みんなそれぞれ何事にもレベルアップします。私が皆さんにお願いしたいのは、何事も**自分でできる**ようになってほしいということです。人から言われてからではなく、自分でよく考えて、自分でできるようになってほしい。勉強もあいさつもそうじも、いろいろな学校生活を自分でできるようになってほしいと思っています。

自分で考えてやりますので、時々失敗をすることもあるでしょう。失敗したら、どうします？やり直しをすればよいのです。チャレンジには失敗がつきものです。失敗を怖がってはいけません。失敗したら、やり直しをすればよいのです。

これから、勉強など、わからないことも出てくるかと思えます。もし、わからなかったら皆さん、どうしますか。そのままですか。そんな時は、先生や周りの人に、これ、よくわからない。教えてくださいって、言ってください。これが言えるかどうかは、とても大切なことです。学校では、勉強がわからないことは、恥ずかしいことはありません。

もう一つ、皆さんにお話ししておかねばならないことがあります。それは、**困っている人にやさしく**してほしいということです。学校では、たくさんの方が生活しています。中には、友達と仲が悪くなって困っている人、勉強がよくわからなくなって困っている人、みんなと一緒にいることが苦手で困っている人、実は、学校には、困っている人がたくさんいます。そんないろいろなことで困っている人にやさしくしてほしいのです。

今日は、新しい学年を始めるにあたって、「自分でできる」「困っている人にやさしく」というお話をしました。これから頑張りましょうね。皆さんの一年間の成長がとても楽しみです。

本校の学校教育目標「自ら考え 自ら行動し ともによりよく生きようとする子どもを育てる」についてふれました。今年一年も、このことを常に意識しながら教育活動を進めていきたいと考えています。